

中国語学科 中期留学

プログラム区分	中期留学
主幹部署・問合せ先	中国語学科
研修先国・都市名	中国・西安市
研修先	西安外国語大学
プログラム概要	<p>2026年度の中期留学は、これまでと同様に中国語学科の3・4年次生を対象とした、中国語の語学研修とインターンシップからなる実践的なプログラムです。派遣先の西安外国語大学は、「千年の古都」として知られる文化都市・旧長安に位置する国際色豊かな大学で、多様な留学制度と充実した学習環境を備えています。参加学生は、所定の「語学（必修）」と「文化（選択）」の授業を受講するほか、インターンシップとして日本語教育実習にも取り組みます。現地の授業に携わる経験を通して、語学力に加えて教育現場での実践力も養われます。留学期間は計14週（約100日）間で、8月末から12月初旬までを予定しています。語学研修では、計198時間の授業を通して、「精読」「口語」「リスニング」の3分野を実践的に学びます。派遣学生は最初にクラス分けテストを受け、自分のレベルに合ったクラスで無理なく学習を進められます。これらの語学研修を通して、卒業後の実社会でも活かせる中国語運用能力と、異文化コミュニケーション力の向上を目指します。</p> <p>インターンシップでは、計120時間の日本語教育実習を行います。現地教員のアシスタントとして、日本語授業の補助や授業運営のサポート、学生同士の文化交流など、さまざまな活動に参加できます。とりわけ、日本語教育を通して日本文化を発信する貴重な経験が得られるほか、現地の大学院生とともにゼミに参加することもでき、中国文化への理解を深める大きな機会となります。</p> <p>また、現地では、留学生向けに毎年開催される世界遺産見学ツアーや中華料理の体験イベントにも参加できます。さらに、現在進行中の「大唐西市プロジェクト」によって発展を続ける西安の姿を自分の目で確かめられ、伝統と現代が融合する街で最新の中国文化に触れながら学べます。</p>
日程	2026年8月下旬～2026年12月上旬（13週間）
単位認定	16単位
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-
内容	語学研修：有 語学研修以外の内容：有
引率者の有無	一部
住形態	大学寮
参加費用 (概算・見込み)	参加費総額： 490,000円/人 大学補助金： 最大180,000円
その他	<p><応募資格></p> <p>①中国語学科3、4年次学生 ②中国語検定3級修得者 ③留学・旅行に耐えうる健康状態を有している者。持病があっても、医師の許可があれば、参加申込可。 ④2027年度1期発長期留学に申込がないこと。</p> <p><募集説明会> 2026年4月28日（火）12：30～（予定）</p>



体験記

中国語学科 中期留学に参加して

氏名：竹川 綾乃 （2025 年度参加）

私は8月末から12月初めの約3ヶ月間、中期留学に参加しました。留学先である西安外国語大学には、アジア圏はもちろん世界中から多くの学生が集まり、常に活気にあふれていました。クラスも非常にグローバルで、自分の国の食文化や生活習慣についてパワーポイントを使って発表する機会があり、それと同時にクラスメイトの発表を聞くことで、何カ国ものリアルな文化に触れる貴重なチャンスとなりました。また、クラスごとに担当の先生が異なるため、それぞれの先生が工夫を凝らした「毎月の季節イベント」も大きな楽しみでした。中国の伝統行事を肌で感じる体験を通して、言葉の壁を越えてクラスの団結力も深まりました。

日本語教育実習では、「教える」という立場から責任の重大さを認識する機会となりました。私達が所属した日本文化経済学院は昨年に創立50周年を迎えました。長い歴史と伝統に裏打ちされたこの学院の在学学生たちは、一人一人の学習意欲とレベルが非常に高く、私自身が「適切な日本語の使い方」について改めて深く考えさせられる毎日でした。教えるということに対する責任の重みを肌で感じたことは、私にとって大きな成長につながりました。

今回の留学では、多様な国籍の学生が集うキャンパスで学び合う中で、多くの刺激を得ました。国籍や文化が異なっても、真剣に向き合い言葉を交わすことで生まれる「国を超えた絆」は、何物にも代えがたい財産です。西安で得た「国境を越えても繋がりを大切に作る心」を糧に、世界を舞台に活躍できる架け橋のような存在を目指し、これからも努力し続けていきたいです。

